

長野県喬木村議会

事績 1 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

喬木村議会では、まず議会基本条例の検証を行い、住民自治実現に向けて改善を図っている。その一つが村政全般に関わる、総合振興計画、高齢者福祉計画、介護保健事業計画及び国土利用計画の策定、変更及び廃止について、議会基本条例を一部改正して議決事件に追加し、チェック機能の強化に努めている。

また、決算認定については、「事務事業評価シート」を活用して予算の使われ方だけでなく、職員が評価した事業効果・事業課題に対して、住民の視点で評価検証して、新年度予算編成に繋げるために、具体的項目を記載した提言書を首長に提出している。次に住民の意見を如何に政策に反映するか取り組んでいる。政策秘書を雇う程の歳費を貰っていない議員にとって、住民からの提案は、多様なものがあり、政策提言の資源として活用することを始めている。各種団体との懇談会や議会報告会で提案された意見、各地区より選任されている議会モニターから、定例会本会議、常任委員会の傍聴の都度寄せられる意見、そして議会だよりについてのご意見をもとに各常任委員会が調査研究テーマを定め、調査研究して作成した提案を定例会終了後首長に提言書を提出するといった政策サイクルを確立して実践している。

また、国・省庁への要望活動、長野県及び長野県議会へも要望活動も年1回実施している。

政策提言及び政策立案能力、議案審議の活性化、活発な自由討議を実現するためには、議員資質の向上が必要であることから、議員控室を議員間で自由討議できる様に「議員執務室」に改装した。パソコン・プリンター・大型ホワイトボードを設置し、プロジェクターを活用して意見集約したり、資料収集したり意見交換する環境を整備しました。土日祝祭日いつでも自由に活用できることで、議案に対する自由討議、請願・陳情に対する自由討議も必要に応じて主体的に行われている。

議案審議、政策検討には調査研究の時間の確保が最大の課題であることが、兼業議員を中心に休日・夜間議会運営を行う中で見えてきました。いかにして会期を確保するかということで、通年議会先進地である軽井沢議会を視察した成果を、休日・夜間議会に組み合わせた議会運営の検討を始めるなど更なる改革を進めている。

事績 2 住民に開かれた議会

喬木村議会は、休日・夜間議会を1年間試行し、なり手不足解消で期待される兼業議員の環境整備と住民の傍聴機会を確保して興味関心を高めました。まず試行期間を経て継続する決断をしたことは、十分評価できる。

中でも住民にわかりやすい議会を目指して委員会審議の可視化のために様々な工夫改善をした取り組みを行っている。ただイベント的な取り組みではなく、議会機能の質を担保しつつ、夜間会議が行えるように試行錯誤して取り組んでいることは今後取り組みを検討する議会にとって有益な材料になる。

会議は原則公開、議会モニターを中心に本会議以外の傍聴者が増加している。

委員会審議については、議案に対する簡易な質問と回答を事前に議員が共有し、委員会審議の前に全議員の意見集約した資料を議員が共有。この取り組みにはＩＣＴを情報共有のツールとして積極的に活用するなど従来にない取り組みが目立つ。議員は多様な考えに触れ、「再考」して審議に臨むなどＩＣＴ教育における手法を取り入れて合議するなど、新しい挑戦をしている。そして経過を集約した資料を傍聴者に配布し、審議の過程を公表している。その他に定例会の流れを冊子にして配布するなど議会の機能・役割や仕事を伝える努力をしている。

一般質問については、通告書は住民が読んでもわかりやすく文章にした。そして通告書は原文のまま事前にホームページに掲載し、傍聴者にも配布している。

地域・団体との懇談会も定期的実施している。年度前半には各種団体との懇談会を実施。団体が抱える課題を聴取し、年度後半には議会報告会地区懇談会を村内１６地区で実施。直接住民と対話する機会を確保している。

特に議会報告会については、議会の報告事項を一方的に行うのではなく、また住民の要望や議会・行政に対する批判・詰問を受けるのではなく、住民との双方向による対話にこだわり、互いに提案を出し合うことを重視している。また、懇談の機会やホームページを活用して議員一人一人の考え方を周知する取り組みも行っている。注目すべきは「町村議会の在り方研究会報告書」についての全議員の意見を集約して喬木村議会と同様な小規模議会の目指すべき事例を内外に情報発信した事。このほかにも、全議員を対象に実施した休日・夜間議会検証アンケート集約結果を議員個人名と顔写真付きで公開し、住民から寄せられた意見を活用するなど積極的に情報を開示している取り組みは、小規模議会の在り方を考える上で、成果が期待される。

事績３ 地域振興のために特別な取り組みをした議会

村内の道路及び水路等の維持管理作業には、議員も参加し、併せて地域住民の意見を聞く機会としても活用している。また、村内一斉清掃や、地区の祭典、伝統行事の継承や収穫祭などの体験学習にもスタッフとして議員が協力的に参加し、住民と地域課題について意見交換している。